

～「本のまち」から～

聖籠町立図書館通信

2022.6

No. 24

2022年6月16日発行

編集・発行 聖籠町立図書館

URL <http://www.lib-seiro.jp>

MAIL info@lib-seiro.jp

おいでよティーンズ！

聖籠町立図書館には、かなり大規模な「ティーンズコーナー」があります。こちらには、「ヤングアダルト（YA）」と呼ばれる『子どもでもない、大人でもない』世代に向けた本などが並べられています。

とくに令和4年度は、若い人たちにもっと図書館を活用してもらえるよう、この世代のサービスに力を入れています。

YA担当職員が語る！



↑YA担当司書
Kさん

当館のYAサービスといえば、「ティーンズコーナー」です！
図書館の正面入口に入って右側の奥にある、10代のみんなにおすすめの本を置いたコーナーです。ティーン世代が主人公の小説、進路に関係する本、いろんな分野の入門書など10代が読みたい・知りたいに答える本が4000冊以上あります。

そのほかにもYAサービスとして、中学生向けのおたよりの発行や「ビブリオバトル」などティーンの皆さんが参加したくなるイベントを行っています。ぜひ参加してみてください！



でも、この年代って
読書離れしてるんでしょ？

たしかに、ティーン世代の皆さんは勉強や部活で忙しくなって、読書や図書館から遠ざかってしまいがちです。でも、勉強・友達・恋愛などいろいろなことに悩んで心が揺れ動く時期だからこそ、本を読んで自分と同じ悩みを持っている登場人物に深く共感したり、この先の人生の灯火になるような本と出合えることがあります。

また、「ティーンズコーナー」という名前ですが、もちろん誰でも利用できます。「ティーンズコーナーの本は読みやすくて好き」と言われる大人の方もいます。小学生から大人まで、ぜひティーンズコーナーを利用してください！



↑本が苦手な方でも選び
やすいコーナーがあります

誰にとっても魅力的な「ティーンズコーナー」、みんなで使おう！



イベント報告

出張！移動図書館



5月15日(日)、JAPANサッカーカレッジに出張し、移動図書館車の開館とボランティアグループ赤いふうせんの読み聞かせを行いました。学生さんや町の図書館の利用が初めての方など、青空のもとで新しい出会いがありました！



↑マスコットキャラクターのジャッピーと一緒に

今号のおすすめ本

『ほんのまち』を愛する図書館員のおすすめの本をご紹介します！今回はティーンズコーナーからのおすすめです。

「牧野富太郎 日本植物学の父」

清水 洋美／文、汐文社

『植物図鑑の人』というぼんやりしたイメージしかなかったが、一途に植物を愛して研究した情熱的な人だったんだと改めて思いました。

(図書館員Sより)



「そして、バトンは渡された」

瀬尾 まいこ／著、文藝春秋

『家族』って、『血のつながり』って必要なのか？ 家族、親子について心にじわじわあたたかい感動が訪れます。

(図書館副館長Tより)



「そして、バトンは渡された」は2021年に映画化、「牧野富太郎」は2023年にNHK連続テレビ小説で取り上げられます。ティーンズコーナーには、映像化された本など話題の本がたくさんありますよ！



～おすすめの本 募集しています！～

あなたが図書館で出会った素敵な本を、他の人にも紹介してみませんか？ 題名と著者とコメントを紙に書いて図書館へお寄せください。

聖籠町立図書館
SEIRO TOWNSHIP LIBRARY

〒957-0117

新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山 1560 番地 1

電話番号：0254-27-6166 FAX：0254-27-6167

